



## はじめに

---

このマニュアルは、**Service Control Application Suite for Broadband (SCAS BB)** ソリューションのインストール手順について説明します。このマニュアルでは、サービス コントロール SCE プラットフォームおよび関連コンポーネントの基本について理解していることを前提とします。

### 対象読者

このマニュアルは、**SCAS BB** のインストールおよび設定を担当する、ネットワーク技術者またはコンピュータ技術者を対象としています。

### 目的

この『**Service Control Application Suite for Broadband インストレーションガイド**』では、**SCAS BB** のインストール手順について説明します。また、SCE プラットフォーム、smartSUB Manager、および Collection Manager などの、支援システム コンポーネントのインストレーションについても簡単に説明します。

### マニュアルの内容

このマニュアルの内容は、次のとおりです。

**第1章：概要** — 一般的なシステム コンポーネントの概要のほか、インストールする必要がある特定の **SCAS BB** コンポーネントについて説明します。



**第2章：他のシステム コンポーネントのインストール** — SCE プラットフォーム、smartSUB Manager、および Collection Manager のインストレーションについて簡単に説明します。

**第3章：SCAS BB のインストール** — 各種の **SCAS BB** コンポーネントのインストールについて、システム要件および手順を説明します。

**用語集**：このマニュアルで使用される用語の簡単な説明を掲載します。

## 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

| 書体または記号  | 意味   |
|--|--|
| イタリック体   | 参照先、新出用語、フィールド名、およびブレースホルダ                 |
| 太字   | メニュー名、オプション名、およびコマンド ボタン名                  |
| Courier  | Telnet セッションでコンピュータ画面に表示されるシステム出力          |
| 太字の Courier  | 例示において、ユーザが入力する CLI (コマンドライン インターフェイス) コード |
| イタリック体の Courier  | CLI コードの必須パラメータ                            |
| [角カッコで囲まれたイタリック体]  | CLI コードの省略可能なパラメータ                         |
| <br>(注) | 「注釈」です。<br>重要な情報が紹介されています。                 |
| <br>警告  | 「警告」です。<br>人身事故または機器損傷の危険性があることを意味します。     |

CLI コマンドは、次の形式で記述されます。

```
command RequiredParameter constant [optional-parameter]
```

[no] は、省略可能なパラメータで、コマンド名の前に表示させることができます。

コマンドを入力する場合、二重引用符でパラメータを囲むことができます。パラメータ名にスペースまたは疑問符が含まれる場合は、必ず二重引用符でパラメータを囲んでください。

例は、Courier スタイルで表示されます。太字の Courier は、ユーザが入力するコマンドを示し、標準の Courier は、システム プロンプトおよび応答を示します。

## 関連資料

この『Service Control Application Suite for Broadband インストレーション ガイド』は、『Service Control Application Suite for Broadband User Guide』、『SCE 1000 User Guide』、『SCE 2000 User Guide』、『smartSUB Manager User Guide』、および『Collection Manager User Guide』と併用して使用する必要があります。

## テクニカル サポート

Technical Assistance Center (TAC) では、シスコシステムズとサービス契約を結んでいるお客様、パートナー、リセラー、販売店を対象として、評価の高い 24 時間体制のテクニカル サポート サービスをオンラインおよび電話で提供しています。Cisco.com では、技術支援のオンライン窓口として、TAC Web サイトを提供しています。

### TAC Web サイト

TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) では、オンラインで資料やツールを利用して、トラブルシューティングやシスコ製品およびテクノロジーに関する技術上の問題の解決に役立てることができます。TAC Web サイトは 1 年中いつでも利用することができます。

TAC Web サイト上のツールにアクセスする際は、いずれも Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

### TAC レベル情報の参照

オンライン TAC Case Open ツール (<http://www.cisco.com/tac/caseopen>) では、P3 および P4 の問題について最も迅速にテクニカル サポートを受けられます (ネットワークの障害が軽微である場合、あるいは製品情報が必要な場合)。状況をご説明いただくと、TAC Case Open ツールはすみやかな問題解決に役立つリソースを自動的に推奨します。

これらの推奨リソースを使用しても問題が解決しない場合は、TAC の技術者が対応します。

問題が P1 または P2 (運用中のネットワークがダウンした場合、あるいは重大な障害が発生した場合) であるか、インターネットにアクセスできない場合は、電話で TAC にご連絡ください。P1 および P2 の問題には TAC の技術者がただちに対応し、業務を円滑に運営できるよう支援します。

電話でテクニカル サポートを受ける際は、次の番号のいずれかをご使用ください。

アジア太平洋 : +61 2 8446 7411 (オーストラリア : 1 800 805 227)

EMEA : +32 2 704 55 55

米国 : 1 800 553-2447

TAC の連絡先一覧については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

## TAC プライオリティの定義

すべての問題を標準形式で報告するために、問題のプライオリティを定義しました。

- **プライオリティ 1 (P1)** — ネットワークがダウンし、業務に致命的な損害が発生する場合。24 時間体制であらゆる手段を使用して問題の解決にあたります。
- **プライオリティ 2 (P2)** — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下、またはシスコ製品のパフォーマンス低下により業務に重大な影響がある場合。通常の業務時間内にフルタイムで問題の解決にあたります。
- **プライオリティ 3 (P3)** — ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用が機能している場合。通常の業務時間内にサービスの復旧を行います。
- **プライオリティ 4 (P4)** — シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要で、業務への影響がほとんどまたはまったくない場合。